

~その人らしく生きるために~ Humanaife

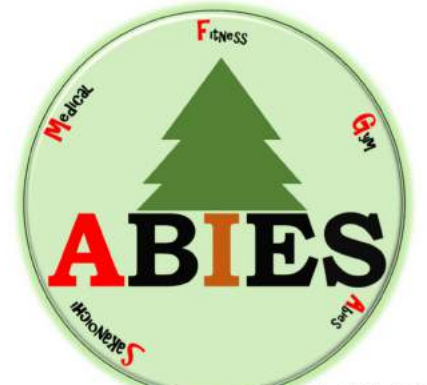


社会医療法人 関愛会 在宅リハビリテーション通信 2018年

【春号 vol.10】



平成30年5月OPEN!



坂ノ市メディカルフィットネスジムABIES



日々の努力に敬意を評して♪



地域に安心してもらえるリハビリテーションを目指して



—「生活」に寄り添った医療・介護を目指して—

～法人の理念～

- ✓ 地域包括ケアの推進
- ✓ 地域貢献
- ✓ 自己研鑽



百枝鉄橋付近の風景(豊後大野市)



社会医療法人 関愛会

新年度を迎えると同時に、この4月に「診療報酬（医療保険）」と「介護報酬（介護保険）」の改定が同時に行われました。その中で、「**医療から介護への連携**」がスムーズに行われることが求められています。それには理由があり、病気を発症して入院し、病院でのリハビリテーションを受けた後、退院直後から介護保険でのリハビリテーションを利用する方が、退院後に期間を開けて利用するよりも、その後のご自宅での日常生活動作が維持または改善する確率が高いというデータが示されています。

よく耳にすることは、「毎日病院でリハビリをしてきたから、帰った後はちょっとゆっくりして、それからリハビリはします」という言葉です。**退院直後こそ、大事な時期**であり、病院でのご自宅を想定した模擬的なリハビリテーションだけでは、せっかく病院で多くの時間を割き、高めた身体機能ですが、**ご自宅に帰るとうまく活用できていない**事例も少なくありません。そのような時こそ、私たちの様な在宅でのリハビリテーション（通所リハビリテーションや訪問リハビリテーション）を**早期から活用**して頂きたいと思えます。

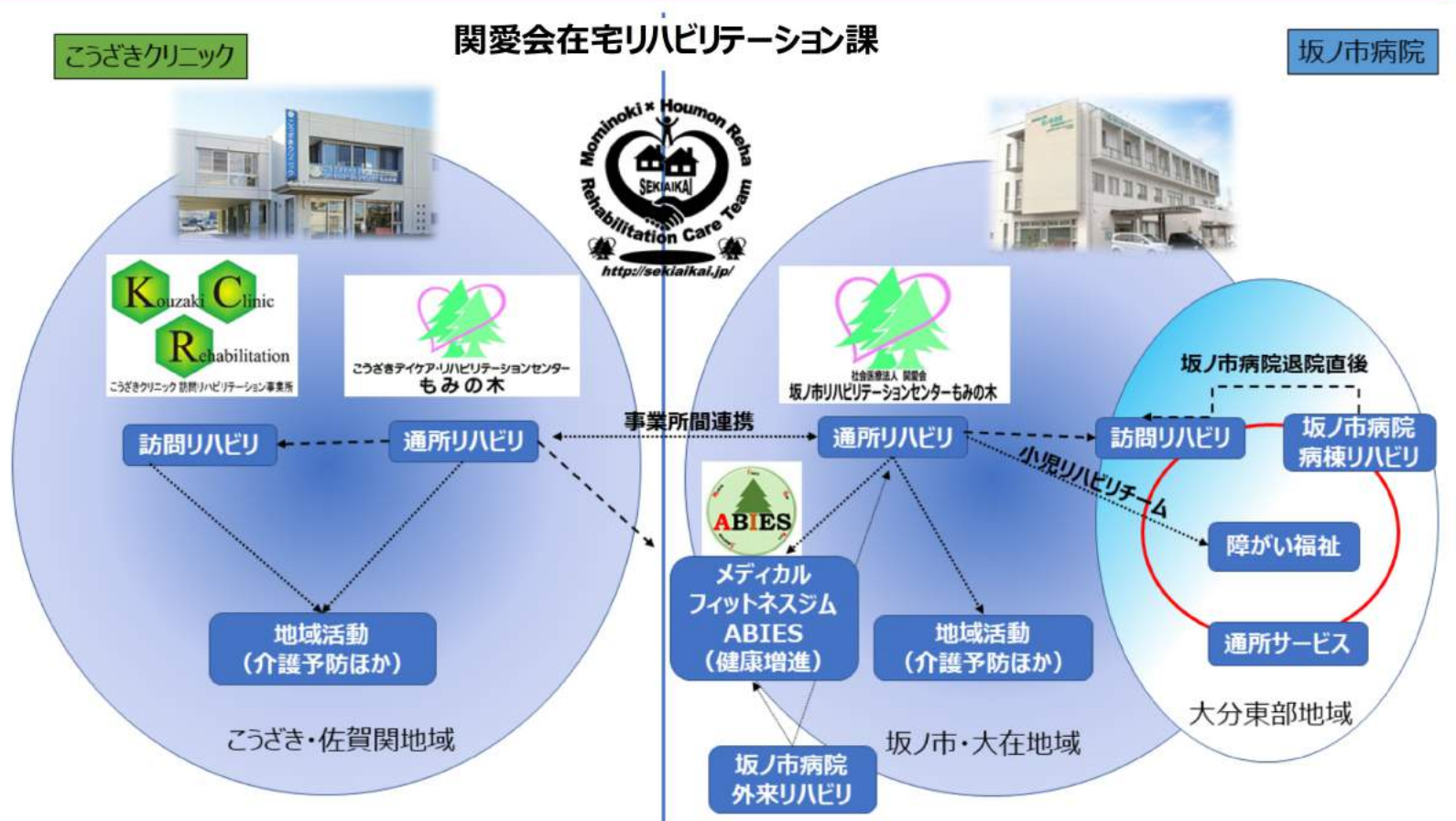
介護保険でのリハビリテーションでは、現在、「**リハビリテーション会議**」というものが推奨されています。リハビリテーション会議とは、ご利用者様に対して、**ご本人様の意思を尊重**しながら、ご家族様やそのご利用者様に関わる専門職が、退院後は毎月、6か月経過後は3ヶ月に1回、リハビリテーション会議を開催して集まり、**医師の見解も含めて**、今後の**リハビリテーションやケアの方針を決める**ものです。その事業所の理学療法士等もご自宅や他のサービスの時間帯に現場を訪問し、できる能力や日常生活動作のポイントなどをお伝えすることも私たちの役割となっています。

これからの在宅リハビリテーションは、ただ単に関節を動かす事や運動をして筋力アップをはかるものではなく、**その人の生活背景を踏まえ、様々な生活課題を明確にし、その課題や目標に対してそれぞれの専門職が役割を分担して「リハビリテーション・ケア」を実施**することが求められています。そしてその結果、どのような改善が得られたのか、また障がいを負った中で、**どのような人生を今後送りたいかなど、ご利用者様が主体的となって、私たちと一緒に考えていく**時代となってきました。

下記の図に示すように、関愛会の在宅リハビリテーションは、坂ノ市病院での医療保険の入院リハビリや外来リハビリから、介護保険における通所リハビリや訪問リハビリ、そして介護保険を持たれていない方々への健康増進を目的にしたメディカルフィットネスなど、子供（障がい児も含む）から高齢者までの受け入れが可能となっています。ぜひ、様々なサービスを地域の方々にご活用いただき、障がいのあるなしに関わらず、「生き生き」とした人生を過ごしていただければと思います。



関愛会在宅リハビリテーション課
課長
川野剛士（理学療法士）



こうざきもみの木便り 第10報

発行日：2018年5月1日
編集・発行：こうざきデイケア・
リハビリテーションセンターもみの木
広報担当 羽田野・一万田
電話番号：097-576-1212
FAX番号：097-576-1808
E-mail：mominoki_reha@yahoo.co.jp



新年度が始まりました！

新緑の美しい季節となりました！
こうざきもみの木職員一同、皆様との笑顔の共有が出来る毎日に喜びを感じています！
本年度も地域包括ケアの推進、地域貢献、自己研鑽の関愛会の理念の基、皆様の掲げた目標達成に向け、共に歩んでいきたいと思っております！
これからもどうぞ宜しくお願いします！

月刊DAY5月号に掲載されました！！



こうざきもみの木からは2名のご利用者様の取り組みが掲載されています



買い物に行く為の車の乗降練習

ご利用当初は、車椅子を使用して移動していたK様。
「娘様の車で買い物等の外出に行きたい」という、目標を掲げ、車への乗降動作が出来るように取り組みました。
車への乗降動作には、昇降台への昇り降り動作が必要なため、立ち上がり練習や段差昇降練習等を行う事で、足の筋力強化を図りました。そして、車への乗降動作が可能となり、娘様との買い物や友人との外出を楽しんでいます！また、今では、2本の杖(ロフトランド杖と4点杖)を使用する移動が可能となっています！！



遠方にあるお墓参りに行く為の練習

B様は脳梗塞受傷後は、右手足に麻痺が残り、勾配が急な坂道があるお墓に行くのは転倒の恐怖心も強く困難な状況でした。その為、ご家族様と一緒に墓参りに行った際には、車内で待機していました。「お墓参りに行きたい」との気持ちが強く、その目標を達成する為に、悪天候の日も実際の環境に合わせた坂道に出向き、段階的な取り組みを行いました。
現段階では、実際のお墓参りの坂での動作確認をしており、目標達成間近となっています(^_^)v



★ 新人紹介 ★

阿南 美椰子(あなみ みやこ) 作業療法士

以前は大分市内の病院に勤務していました。
出身は大在です。もみの木に入職して、活気のある方が多くて驚いています。皆さんが楽しく生活が送れるよう一緒に頑張っていきたいと思っております。

趣味：スキューバダイビング(o) /

去年は、石垣島に潜りに行きました！



～・・・～編集後記～・・・～

山の緑が美しいこの季節がやってきました！木々の緑には、自律神経の調整や、緊張を和らげ免疫機能を活性化させる働きがあるそうです。美しい新緑を眺めるだけでも気分が和やかになるものです。皆様も是非、美しい緑に目を向けてみて下さいね！

本年度広報を担当することになりました、一万田、羽田野です！皆様にもみの木での様々な出来事をお伝えしていきます！一年間宜しくお願いします！

新年度になり、生活に変化のあった方も
だいぶ慣れてきたころではないでしょうか。
暖かくなり、外に出るにはちょうど良い気
候となっています。この時期に散歩など何
か新しい習慣を始めてみましょう！



発効日:2018年5月1日

編集・発行:こうざきクリニック

訪問リハビリテーション事業所

広報担当:川上・大野

電話番号:097-576-1212

FAX 番号:097-576-1808

E-mail:kouzakihoumon@yahoo.co.jp

訪問リハの「ゆる歩行」 : 川江章利

春です!
外に出ましょう

おうちの中でリハビリするのが訪問リハですが
天気の良い日には外に出るのもいいですよ!

リハビリの歩行練習って・・・

機能改善やスピードの向上を追うものだけじゃありません。

また最近では・・・

「ゆるキャン(キャンプ)」「ゆる登山」というよう
に「ゆる〇〇」というキーワードが流行っています。

というわけで・・・

「ゆる歩行」のススメ(#.^.#)

訪問リハビリ「ゆる歩行」のいろいろ



パトロール歩行



思い出歩行

遠い昔、こどもの時代の記憶をたどる・・・



自前お花見歩行

お庭の花の咲き具合はいかが?

いつもの散歩コースに変化はないか

できるだけゆっくり、外での活動を行えば、日光を浴びる機会も増えるし・・・他にも・・・



ゆっくり歩くことで近所の方と出会う機会も増える



立ち話で昔のことを振り返って懐かしむ



家族どうしの会話も増える

編集後記

タバコは「百害あって一利なし」ですが、酒は「百薬の長」と言われ、「程よく飲めば健康の為に良い」という言われがあります。日本の研究でも海外の研究でも、少量のお酒を飲むことは心臓や脳血管の病気によって亡くなる率が低くなるという研究データがあります。訪問リハビリの利用者様の中で最高齢96歳のH様は主治医に了承の上、コップ3分の1の梅酒をほぼ毎日たしなむそうです。H様は少量の飲酒に加え、訪問リハビリでの運動や日々の生活での動作、毎日の食事等すべての生活習慣により長寿のからだ作りが出来ているのかもしれない。みなさんは毎日の生活の中で気を付けていることがありますか。今回のメインテーマである「ゆる歩行」を取り入れて、元気で健康なからだ作りをしてみませんか。

昨年のお花見から、今年の花見にかけての取り組み

今年も4月2日～7日にかけて毎年恒例の春のお花見(外出プログラム)に行ってきました。今年も、佐野植物公園と大在浜公園に行き、お花見を楽しまれたり、ご利用者様が自身で定めた目標に取り組まれる姿が見られましたので、1事例を紹介いたします。

脳梗塞発症後、ご利用を開始されたH様。ご利用開始時はリハビリにも消極的で、坂ノ市もみの木のご利用は休みがちになっていました。奥様も難病があり、坂ノ市もみの木をご利用されています。

リハビリを行っていく中で今までは、外出することに対して拒否がみられていましたが、「妻と出かけたい」と要望を聞くことができ、昨年の**春のお花見(外出プログラム)**では、奥様と一緒にお花見をすることができました。そこで、通所リハビリ内での移動能力を知っていた職員より「奥様の車いすを押ししてみませんか？」とお願いすると、大きなふらつきもなく車いすを押しして頂けました。

奥様の役に立てたことにより、次の来所時より大きな変化が見られました。今まで1度も行わなかったニューステップ(自転車)にチャレンジされ、パワーリハビリ等の運動にも自発的に取り組まれる様になりました。



それからは、『萬弘寺の市の取り組み』や『口腔機能の取り組み』、『奥様の買い物の取り組み』等、意欲的に取り組んで頂けました。



次の目標設定として、**運動をするきっかけとなった春のお花見**で『今年は自分の車いすは使わずに奥様の車いすを押ししてお花見に参加する』を挙げて、リハビリに取り組んで頂けました。

今年のお花見では、職員が介助することなく見守りで移動して頂くことが出来ました。職員がベンチで休憩をすることを勧めましたが、10分以上立ったまま過ごされる等、奥様もビックリされていました。

今後も日常生活に根付いた外出プログラムを提供し、楽しく生活の質を高めていきたいと思っております。



H様の取り組みは、季刊誌リハーजू Vol.1や月刊デイ2018年5月号(Vol.221)でも紹介されました。



季刊誌リハーजू Vol.1



月刊デイ 2018年5月号 (Vol.221)

園芸プログラム(畑)を再開しました!!

坂ノ市もみの木では増築に伴い、新しい畑ができ、園芸プログラムを再開しました。

今回は、畑の耕し作業について報告します。ご自宅でも畑仕事をしているA様は、普段はT字杖を使用され移動されていますが、手慣れた様子で鍬を操り、とてもスムーズに畑を耕されていました。一方B様は、昔は百姓をしていましたが、「ここ2、3年は腰が痛くて全くしていない」と言われていました。しかし、こちらも久しぶりに鍬を

握ったとは思えないような手つきで耕して頂きました。ご本人様は、「久々に鍬を握ったけど体が覚えていた」と言われていました。

夏の収穫に向けて、ご利用者様の知恵をお借りしながら種まき等取り組んでいきます。



職員紹介コーナー



作業療法士
大杉 真紀子
(おおすぎ まきこ)

- ①小さい頃の夢は？
A：陸上選手
- ②好きな食べ物は？
A：お寿司、フルーツ
- ③好きなスポーツは？
A：マラソン、卓球、野球
- ④一番大切にしている事は？
A：ストレスをためすぎないこと
- ⑤仕事への意気込み
A：一瞬一瞬の関わりを大切にしながら業務に取り組んでいきたいと思っております。
- ⑥今後の目標
A：四国八十八か所巡りをする!!

編集後記

新年度が始まり、お陰様で坂ノ市もみの木も4月で3周年を迎えることができました。私自身も4月より新たに広報委員会のメンバーとして関わらせて頂く事になり、身が引き締まる思いです。今後、広報委員の諸先輩方から編集ノウハウをいち早く学び、ご利用者様の多くの笑顔や活動の様子を、余す事なく掲載できるように努力していきますので宜しくお願い致します。(児玉)

坂ノ市病院 ～新たな一歩～



新設された機能訓練室
及びレッドコードスタジオ



通所リハビリ定員40名から50名へ増員！



坂ノ市病院3階にOPEN！！
坂ノ市メディカルフィットネスジム ABIES

営業日 : 月・水・金
営業時間 : 14時～19時



当院では、麻痺による痙縮に対して、ボツリヌス療法も実施できます！



2週間の入院で集中的にリハビリをします！

もみの木 オフィシャルブログ「もみの木の木の下で」★facebookページもあります★

★もみの木や訪問リハビリでの出来事を情報発信中！

アドレス : http://livedoor.jp/mominoki_reha/



QRコード



リハビリ もみの木 検索